

# 目標達成計画

認知症対応型共同生活介護事業所  
事業所名 アイホーム らくらく

作成日：令和 2年 2月 26 日

目標達成計画は、事故評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん挙げ過ぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所も現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	年2回地域住民の協力を得て避難訓練をかねて消防訓練を実施している。だが地域に水害時氾濫の危険がある2級河川が流れている。また、災害時の避難場所となっている事業所は氾濫の危険がある河川を渡っていかなければいけない地域にある。	危険な場所に近づくことなく避難できる場所を設定する。	他の事業所と情報交換しながら法人本部と連携の上、新たな避難先を調整していきます。	6ヶ月
2	6	個別に電話やメールを通じて意見やプランの見直し等の時期に直接意見交換はしているがそれだけでは家族の気持ちを把握することは難しいと思われます。	現在よりもより良いサービス提供していく。	利用者様家族の日頃感じておられる心配事や不安な事等匿名でアンケートを実施し、気持ちの確認をしていきます。	6ヶ月
3	12	評価実施時は看取りを行う体制となっていましたので利用者様やご家族の思いを尊重しながら医療との連携も密にと考えていましたが、1月に入り医療連携体制加算の部分で体制を充たす事が出来なくなりました。ご家族は最期までお願いしたいと希望されております。	今まで通りご本人、ご家族の思いを受け止め最後までその人らしさを維持できるように支援したい。	いざと言う時マニュアル通りにできるか不安な部分もあります。個別マニュアルを見直し対応できるように職員研修をしていきます。	12ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。